

常にチャレンジ! モノづくりの楽しさ、働きやすさを大切に

株式会社ハヤシ製作所



カメラレンズの基幹部品や医療用・産業用精密機械を主力製品とし、他にもアルミニウムやステンレスの加工などに事業を拡大しています。「常にチャレンジ。時代の流れ同様、社会のニーズも変化が速いですから」と林武志代表取締役。蓄積してきた技術力を活かし、新たな分野にも挑戦を続けています。

社員は現在74人。村内外から幅広い年代の社員が通勤していて、海外出身の技能実習生も20人程受け入れています。「実習生も同じく技術を学んでもらっています。地域に非常に熱心です。地域のイベントにも積極的に誘い、地域に馴染んでも



ロボットを導入し自動化も進めています。



製品の検査。品質と信頼を支えます。

られればと取り組んでいます。」「同社は社宅や社員寮も整備し、実習生の暮らしをサポートしています。また、社員全体の働き方にも大切にしています。例えば家庭の都合で急に休まなければならぬ時も気兼ねをせずに相談できる雰囲気づくり。「部署ごとにサポート体制ができていて、社員が互いの生活を尊重できる、子育て中の人にも働きやすい職場になっていると思います」。

また同社は、村や村の子ども達への支援も積極的に行っています。「ここまでやっ

株式会社ハヤシ製作所
飯館村白石字町25
☎0244-42-0134

※求人については直接同社にお問い合わせください。

作業工程ごとに建物やスペースが分かれていて、それぞれ専用の大型機械が並んでいます。整頓の行き届いた広い工場でいきいきと働く社員の皆さん。



10年後への手紙

歴史の散歩道

飯館村・大館村の2村が合併し、飯館村が誕生したのは昭和31年(1956年)9月30日のこと。この日が飯館村の誕生日です。平成18年(2006年)には、9月30日に「立村50周年記念祭」が開催され、記念事業も実施されました。その一つが、『Dear大切な人』10年後のあなたへ』と公募で命名された事業です。50周年の節目に合わせ、大切な誰かに宛てて、10年後に届く手紙を書いてみようという趣旨の事業で、オリジナルデザインの記念切手と村の風景を描いた手紙セットが販売されました。手紙は10年間大切に保管され、平成28年(2016年)9月に、郵便局から配達されました。

平成28年は、19行政区の避難指示解除を翌年に控えていました。7月1日に、役場機能が避難先から村内の本庁に戻り、村制60周年の記念イベント「いいたて60祭」は、完成したばかりの交流センター「ふれ愛館」で、9月25日に開かれました。そして無事に「10年後への手紙」が配達され、平成28年10月からは『続・10年後への手紙』の募集がスタートしました。オリジナル切手の販売とレターセットの無料配布も行われました。



第2弾「続・10年後への手紙」の投函用に村役場の窓口に設置された専用ポスト。(平成28年10月)



郵便料金の改定に伴い加算分の切手を貼って「10年後への手紙」を発送。(平成28年9月)

ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。

世界アルツハイマーデー

9月21日は世界アルツハイマーデーです。交流センターでは、認知症に関する本を掲示しておりますので、認知症への理解を深めるためにもぜひ手に取って読んでみてください。

塾生を募集しています!

『わくわく農業体験塾』

赤石澤備さん(上飯樋)の指導のもと、飯樋地区の圃場で野菜を育てている『わくわく農業体験塾』。今後は、秋にサツマイモの収穫、冬に大根と白菜の収穫を予定しています。興味がある方はぜひご参加ください。詳しい内容については、生涯学習課(交流センター)「ふれ愛館」☎0244-42-0072へお問い合わせください。

